

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
はり実技1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	45	単位	1
担当教員	山下俊樹・安藤亮			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
<p>鍼灸治療の基礎となる鍼（はり）の操作全般を学び、正確で素早い操作での片手挿管法、押し手や刺し手の圧の加減、切皮・断入操作の基本を身につけ、人体への刺鍼手順とその注意点、禁忌事項などを含め学習する。自身の体への刺鍼から対人刺鍼へステップアップし、2年次の応用刺鍼スキルの修得のための基礎技術を身につけることを目的とする。</p>											
到達目標											
<p>鍼を刺入するための基本技術を修得し、安全かつ正確な鍼を全身に刺入できることを目標とする。目的とする部位へ正確な深さ、角度で鍼を刺入できること、また適切な刺激を加えるための正しい手技操作の獲得を目標とし、決められた時間内において、複数箇所のツボを適切にとらえ、指示された操作で正確な鍼を刺入できる技術を身につけるとともに、灸頭鍼などの特殊鍼法の操作技術習得もめざす。</p>											
授業方法											
<p>消毒や血圧測定をふくめ施術の基本操作技術について実習します。練習台を用いて刺鍼練習を行い、基本操作を身につけていきます。旋撚刺法による銀鍼の刺入法から、ステイスポータブル鍼の送り込み刺法などを修得し、直刺、斜刺、水平刺などの基本操作を修得したのち、自己刺鍼へとステップアップします。15回目までに対人刺鍼の基本を学び実践します。</p>											
成績評価方法											
<p>期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。</p>											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書											
回数	授業計画										
第1回	鍼灸セット確認注意点などの確認										
第2回	片手挿管法練習グループ指導										
第3回	基本刺鍼動作練習①(弾入)										

はり実技 1

第4回	基本刺鍼動作練習①(弾入)
第5回	片手挿管小テスト(8回/分以上)
第6回	基本刺鍼動作練習②(弾入・旋捻術)
第7回	基本刺鍼動作練習③(斜刺・水平刺)
第8回	基本刺鍼動作練習④(銀鍼)
第9回	基本刺鍼動作練習④(銀鍼)
第10回	基本刺鍼動作練習⑤(総合練習)安全な刺鍼の為の消毒手順説明自己刺鍼練習
第11回	銀鍼テスト
第12回	血圧測定実習
第13回	血圧測定実習
第14回	自己刺鍼練習
第15回	自己刺鍼練習

はり実技1

第16回	自己刺鍼練習
第17回	銀鍼テスト
第18回	対人刺鍼(下腿)
第19回	対人刺鍼(下腿)
第20回	手部の刺鍼
第21回	手部の刺鍼
第22回	前腕、手関節の刺鍼
第23回	前腕、手関節の刺鍼